

# 高松市公文書館年報

第 1 号



平成 2 8 年 4 月

高松市公文書館

## 目 次

I	公文書館の概要	1 ページ
1	設置目的	1 ページ
2	沿革	1 ページ
3	施設の概要	1 ページ
4	組織	2 ページ
5	予算額	3 ページ
II	公文書館の業務	3 ページ
III	平成27年度事業実績	3 ページ
1	公文書移管収集整理保存事業	3 ページ
2	行政資料	3 ページ
3	利用状況	4 ページ
4	広報及び利用促進事業	4 ページ
5	会議研修	6 ページ
IV	平成28年度事業計画	7 ページ
1	公文書移管収集整理保存事業	7 ページ
2	広報及び利用促進事業	7 ページ
3	会議研修	7 ページ

## I 公文書館の概要

### 1 設置目的

公文書とは、国や県・市町村等の地方公共団体がその業務を遂行するために作成又は取得した文書を指すが、これらの文書の中には住民の生活や社会の動きが記録され、地域の歴史や民俗、政治の歩みを後世に伝える歴史的価値のあるものがある。

このような公文書等を保存し、市民の知る権利に応え、利用に供するため高松市公文書館は公文書館法（昭和62年法律第115号）、高松市公文書館条例（平成25年条例第3号）に基づき設置されたもので、歴史資料として重要な公文書等を収集・整理・保存し、市民の閲覧等の利用に供し、学術及び文化の発展に役立てることを目的とする。

### 2 沿革

平成21年 7月 1日	公文書の管理に関する法律制定（平成23年4月1日施行）
平成23年 8月26日	第1回高松市歴史公文書等の保存および利用に関する懇談会
平成23年10月24日	第2回高松市歴史公文書等の保存および利用に関する懇談会
平成23年11月29日	第3回高松市歴史公文書等の保存および利用に関する懇談会
平成24年 2月27日	第4回高松市歴史公文書等の保存および利用に関する懇談会
平成24年 5月 8日	第5回高松市歴史公文書等の保存および利用に関する懇談会
平成24年 5月	高松市公文書館整備基本計画策定
平成25年 9月	国分寺支所2階に公文書館建設工事開始
平成26年 2月	公文書館工事終了
平成26年 4月 1日	高松市公文書等の管理に関する条例の部分施行 高松市行政文書管理規程施行
平成27年 3月26日	高松市公文書館開館

### 3 施設の概要

#### (1) 所在地

〒769-0192

高松市国分寺町新居1298

TEL 087-874-4147

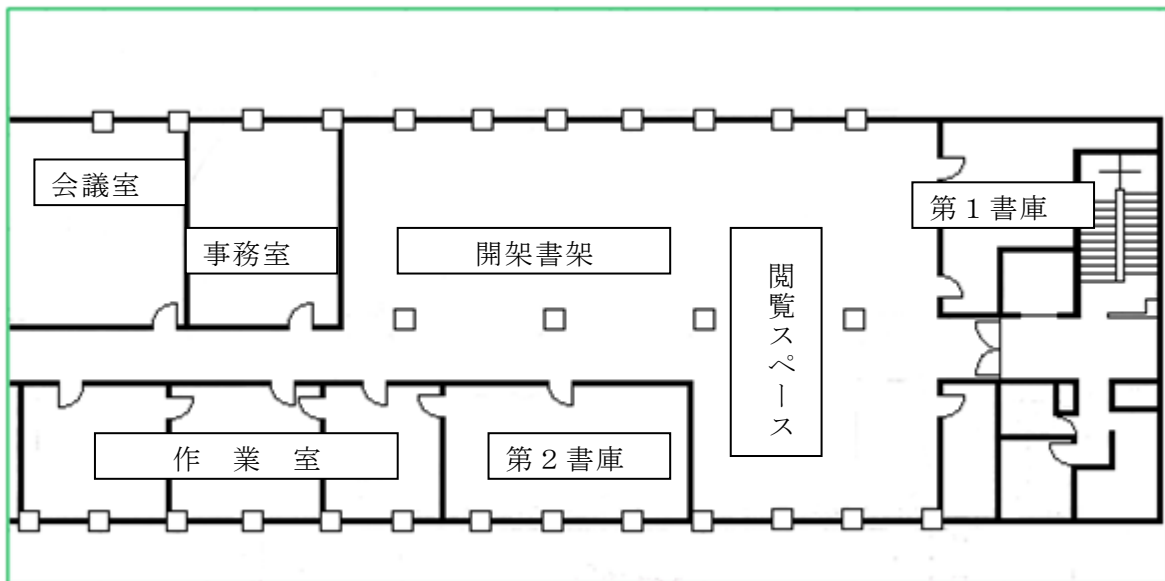
FAX 087-874-4151

#### (2) 施設の規模

延床面積 約900㎡

書架延長 約1.8km

(3) 平面図

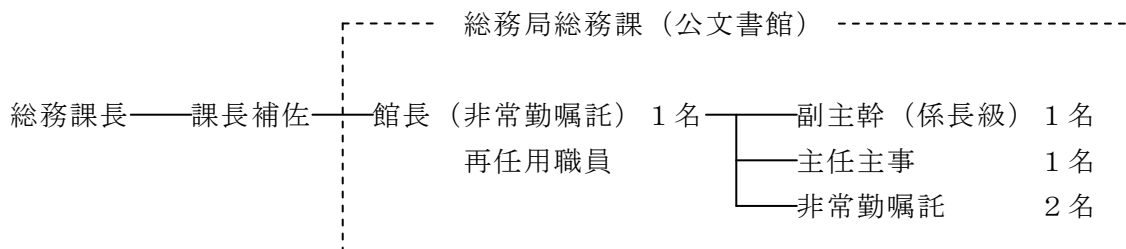


(4) 設備

閲覧テーブル	3台	椅子 12脚
検索テーブル	5台	椅子 5脚
検索用端末	4台	
展示ケース	4台	
荷物ロッカー	2台	(12人用)

4 組織

高松市公文書館条例（平成25年条例第3号）において公文書館に館長その他必要な職員を置くとしており、総務局総務課内に5人の職員を配置している。



## 5 予算額

【歳入】 (千円)

節	平成27年度	平成28年度
雑入	5	3
計	5	3

【歳出】 (千円)

節	平成27年度	平成28年度
報酬	4,846	4,920
共済費	763	786
賃金	1,066	1,079
旅費	265	438
需用費	3,714	3,139
役務費	248	206
委託料	2,502	2,007
使用料及び賃借料	410	480
備品購入費	130	70
計	13,944	13,125

## II 公文書館の業務

高松市公文書館における業務は、次のとおり。

- 1 公文書等の収集、整理、保存及び廃棄
- 2 公文書等を利用させること
- 3 公文書等に関する調査研究
- 4 公文書等管理審議会に関すること
- 5 機密文書の溶解処理に関すること

## III 平成27年度事業実績

### 1 公文書移管収集整理保存事業

各実施機関が保管している保存期間終了の文書の中から、歴史公文書等を選別・収集・保存している。

27年度は、各支所に保管している旧町時代に作成した文書のうち、旧国分寺町の文書で歴史公文書等を選別し、公文書館に収集・保存した。

これらの文書については、整理が完了したものから目録に登載していく。

### 2 行政資料

各課から移管された市史、広報誌、統計書、事業計画書等の刊行物のほか、他県や県内市町等の行政機関が発行した行政資料、旧川添村及び旧檀紙村の行政資料、郷土史家の市原輝士氏の遺族から提供された郷土資料の収集・整理・保存を行い、展示・

閲覧等市民の利用に供した。

### 3 利用状況

一般利用及び行政利用

平成26年度

月	開館日数	一般利用			行政利用	
		入館者数	利用請求 件数	写し交付 申請件数	入館者数	利用請求 件数
3月	4	38		2		
計	4	38		2		

平成27年度

月	開館日数	一般利用			行政利用	
		入館者数	利用請求 件数	写し交付 請求件数	入館者数	利用請求 件数
4月	21	65		1	38	
5月	18	79		1	22	
6月	22	92		5	25	
7月	22	55			25	3
8月	21	27	1		2	
9月	19	11				
10月	21	11			15	
11月	19	19			29	
12月	19	22			7	1
1月	19	14			12	
2月	20	34			14	1
3月	22	34		2	19	
計	243	463	1	9	208	5

### 4 広報及び利用促進事業

公文書館や所蔵資料への関心を高め、その意義を知ってもらうため、また、施設や資料の利用促進を目的に、閲覧スペースにおいて所蔵資料の企画展示を行うとともに、夏休みに小学生の親子を対象とした講座を開催した。

#### (1) 開館記念展示

『『こうぶんしょかん』ってどんなところ？高松市の125年を公文書から見てみよう』

開催期間 平成27年3月26日～6月30日

高松市の歴史と歴代市長、市が発足した当時の給水券、太平洋戦争時の空襲直後の市議会の記録、瀬戸大橋が計画された当時の計画や議論の内容、高松市の新庁舎と中央公園の完成等について、議事録や広報など当時の資料を展示、紹介した。期

間中の入館者は延べ359人であった。

高松市公文書館開館記念展  
平成27年3月26日(木)～6月30日(火)

1890年(明治23)2月15日  
高松市市制施行

大井戸・新井戸

1966.9.30  
1990.2.15  
1994.5.1  
1994.11.1  
1994.11.1  
1946.2.11

新庁舎誕生  
高松空襲  
宇高大橋  
平成の大合併

「じゅぶんしょかん」ってどんなところ？  
高松市の125年を公文書から見てみよう

高松市公文書館 (高松市国分寺支所2階)  
〒769-0192 高松市国分寺町新居1298 TEL: 087-874-4147  
開館時間: 午前9時～午後5時 (3月26日(木)は午後1時開館)  
休館日: 土曜日、日曜日、祝日 入館料: 無料  
主催: 高松市公文書館

(2) 高松市合併10周年記念展

「平成の合併と公文書館」

開催期間 平成28年2月1日～3月31日

高松市と周辺6町との合併協議会だよりや合併協議会での報告、合併調印式や旧町の閉庁式の写真、各町の旗や職員徽章などを展示し、合併時の各町の様子を紹介した。期間中の中入館者は延べ101人であった。

平成の合併と  
高松市  
合併10周年  
記念展  
公文書館

平成28年2月1日(月)～3月31日(木)

塩江 牟礼 庵治川 香南 国分寺

会場: 高松市公文書館(高松市国分寺支所2階)  
〒769-0192 高松市国分寺町新居1298  
☎087-874-4147  
開館時間: 午前9時～午後5時 休館日: 土、日、祝日  
入場料: 無料 主催: 高松市公文書館

(3) 夏休みこども講座

「親子体験教室！公文書館ってなに？」

開催日 平成27年7月30日

小学生とその保護者10組を対象に、普段は見るできない公文書館の作業室や書庫などを見学するとともに、文書の補修など実際の仕事を体験した。



## 5 会議研修

(1) 高松市公文書等管理審議会（6月17日、高松市公文書館）

平成27年度第1回高松市公文書等管理審議会を開催し、弁護士の藤本邦人氏を会長に選任するとともに、高松市公文書館の管理運営について意見交換を行った。

(2) 平成27年度全国公文書館長会議（6月8日・9日、東京都千代田区）

所蔵資料目録のデジタル化、公文書館相互の利便性向上のためのデジタル化等について意見交換を行った。

(3) 平成27年度中国・四国地区文書館等職員等連絡会議及び市町村職員研修会  
（11月5日・6日、岡山市北区）

地域資料をテーマに、基調講演、事例報告、パネルディスカッションが行われたほか、岡山県立記録資料館を見学した。

(4) 平成27年度香川県立文書館運営協議会（5月13日、香川県立文書館）

平成26年度事業実績と27年度事業計画について報告があったほか、文書館の運営方針について意見交換を行った。

(5) 国立公文書館での研修

・アーカイブズ研修Ⅰ（初任者研修）（8月31日～9月4日、東京都千代田区）

公文書館制度の趣旨、歴史公文書等の管理、保存及び利用に関する事項等の研修を受けた。

・アーカイブズ研修Ⅱ（1月19日～21日、東京都千代田区）

「公文書等の評価選別」をテーマに、実務上の課題について討論し解決方策等を習得した。

(6) 本市職員を対象とした研修

4月30日に、文書取扱主任等を対象に公文書管理に関する研修を行ったほか、



7月17日には、実務担当者を対象に公文書管理制度の周知を図るための研修を行った。

#### **IV 平成28年度事業計画**

##### **1 公文書移管収集整理保存事業**

平成27年度に引き続き、各実施機関が保管している保存期間終了の文書の中から、歴史公文書等を選別・収集・保存していく。

また、支所に保管している旧町時代に作成した文書のうち、旧香南町、旧塩江町、旧庵治町の文書の中から、歴史公文書等を選別し、公文書館に収集・保存していく。これらの文書については、整理が完了したものから目録に登載する予定である。

##### **2 広報及び利用促進事業**

歴史公文書等の重要性や意義を広く知ってもらうため、閲覧スペース等において所蔵資料の企画展示を行うとともに、夏休みに小学生の親子を対象とした講座などを開催する。

##### **3 会議研修**

公文書館の利用促進等についての意見交換や、公文書館を取り巻く課題等についての情報収集を行うため、全国公文書館長会議、中国・四国地区文書館等職員等連絡会議及び市町村職員研修会、香川県立文書館運営協議会等に積極的に参加していく。

また、公文書管理制度の周知を図るために職員を対象とした研修を実施する。